

アサーティブな対応で防ぐ

グレーゾーンの パワーハラスメント

アサーティブな対応で防ぐ

グレーゾーンの セクシャルハラスメント

そういう言い方されるのは、不愉快です！

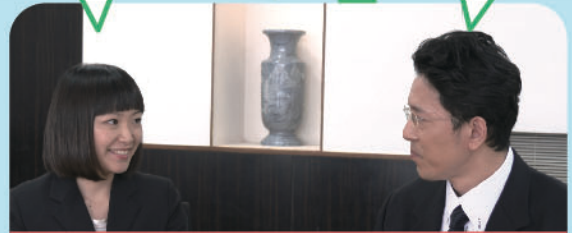
不愉快とはなんだ！

悪気はないのはわかりますが、女性は見下されている気持ちになるんです。

そんな風を感じてるなんて気づかなかった。これからは気をつけるよ。



失敗例



アサーティブな対応

FAXご注文用紙

042-580-2528

記入日 年 月 日

ご依頼主様	ご住所	〒 _____		
	お名前	フリガナ	TEL	_____
		-----	FAX	_____
-----		MAIL	_____	

※ご依頼主様と同じお届け先の場合は、「同上」とご記入ください。

お届け先	ご住所	〒 _____		
	お名前	フリガナ	TEL	_____

タイトル	料金(税別) 送料無料	数量	お支払いにつきまして 商品に請求書を同封させていただきます。 指定の口座にお振込ください。
アサーティブな対応で防ぐグレーゾーンのパワーハラスメント	50,000円		
アサーティブな対応で防ぐグレーゾーンのセクシャルハラスメント	50,000円		



監修 森田 汐生

NPO 法人アサーティブジャパン代表理事

岡山県生まれ。一橋大学社会学部卒業。大学在学中にデンマークに留学。その後、イギリス滞在中にアサーティブネスに出会う。大学卒業後、日本社会事業大学研究科で社会福祉士の資格を取得し、1991～93年、イギリスの地域精神医療団体でソーシャルワーカーとして勤務。その間、ヨーロッパにおけるアサーティブネスの第一人者、アン・ディクソンのもとでトレーナー養成講座を受け、アサーティブネス・トレーナーの資格を取得。帰国後、1999年に国立市に事務所を設立、2004年にNPO法人化。現在アサーティブネス・トレーナーとして全国各地で講演、研修を行っている。

目的

職場でのハラスメントは、人間関係に起因しているケースが多くあります。他者も自分も大切にすることをコミュニケーションの方法である「アサーティブ」により、伝え方や受け止め方を変えることで、人間関係の不和の予防・解決を目指します。各事例を用いて、実践的にアサーティブなコミュニケーションについて学ぶことができます。

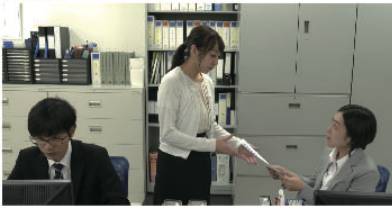
① グレーゾーンのパワーハラスメント

グレーゾーンのパワーハラスメントとは、強制されることが業務の適正な範囲内かどうか判断が難しい。または業務の適正な範囲内だが、伝え方などに問題がある場合をいいます。

事例1 部下のパワーハラスメントを注意する



事例2 褒め方がわからない



事例3 呼び捨て（ロールプレイ）



事例4 人間関係の改善



事例5 パワハラ相談を受ける



事例6 適切な指導とは（ロールプレイ）



② グレーゾーンのセクシャルハラスメント

グレーゾーンのセクシュアルハラスメントとは、セクハラだと感じている人はいるが、その感じ方に合理性・妥当性があるか判断しづらい言動のことです。

事例1 女性差別



事例2 個の侵害



事例3 服装を注意する



事例4 他者のセクハラを注意する



事例5 飲み会を断る（ロールプレイ）



事例6 お酒の席での揶揄（ロールプレイ）



お申し込み
お問い合わせ

NPO法人 アサーティブジャパン

〒186-0002
東京都国立市 東 1-6-31 K.Sビル 4F A号
TEL : 042-580-2280 FAX : 042-580-2528

企画・製作 株式会社 ドラコ

〒206-0011 東京都多摩市関戸 2-39-17-401
TEL : 042-313-7917 / FAX : 042-313-7916
info@draco-cu.co.jp / www.draco-cu.co.jp

©DRACO.Inc